





4歳児クラス 8月 第3回 「めっきらもっきらどおんどん」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 講：「今日はこのお話です」絵本を提示する。 講：「おもしろい歌があるんだけど皆と一緒に言ってみよう」等で「ちんぷく まんぷく」「あつべらこの きんぴらこ」「じょんがら びこたこ」「めっきら もっきら どおんどん」ゆっくり皆で声を合わせて楽しく歌う。 	教材	
		★絵本 ★iPad(シアターセット)	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> ①妖怪の声や歌は、強弱・リズム感を出し、楽しく愛嬌のある演出をする。 ②「ももんがごっこ」「おたからこうかん」「なわとびめいじん」皆だったらどの遊びがいいか問いかけるのも良い。 ③最後の場面では子ども達に「あの歌覚えてる？」と問いかけ、皆で歌う。 	保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> 一緒に歌を歌う 子どものフォロー 	

かくしゅうタイム

活動①	記憶	お話をよく聞き水晶玉を見つけることができる	
設問	先生のお話をよく聞き、魔法の水晶玉を見つけて○をつけましょう		
活動内容	保：「おたからまんちんから、お届けものです」と？袋を提示する。		教材
	<ul style="list-style-type: none"> 講：「何だろうね、開けてみよう」等で期待感を持たせながら開ける。 講：「わあ水晶玉だ」「宝の水晶玉を見つけてね！だって」 「見つけてくれる人！」等、挙手をさせ、やりたい意欲を引き出してから始める。 問題を伝える時は「1回しか言わないよ」等、しっかり聞かなくてはいけない雰囲気を作り、少し緊張感を持たせるのも良い。 <p>【問題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「魔法の水晶玉は○の中に☆の形の描いてあるものです、赤のクレヨンで○をしましょう。」 「強くなれる水晶玉は○の中に△の形の描いてあるものです、青のクレヨンで○をしましょう。」 色と形の指示はクラスに合わせて行う。 答えを確認し、花丸やハンコで称賛して終了する。 		P1 赤鉛筆・ハンコ ★クレヨン
活動内容			保育士の役割
			<ul style="list-style-type: none"> ?袋を持って登場 会話をする 子どものフォロー 称賛
活動②	想像	お話を聞き想像して妖怪を描くことができる	
設問	先生のお話を聞いて、不思議な妖怪を描きましょう		
活動内容	講：「先生3人みたいなへんてこりんな妖怪描いてみました」		教材
	<ul style="list-style-type: none"> 講：「あれ？いない！！変だな…」「なになに…『先生がお話するのをよく聞いて皆のも自分で思ったへんてこりんな妖怪を描いてみてね』だって！」等で、子ども達に自分で描くことを伝える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 顔は丸くてとても大きい。目はビー玉のようにきらきら光っている。 髪の毛はライオンのたてがみのような感じ。 □の回り回りにふわふわのひげが生えている。等々 </div> <ul style="list-style-type: none"> 用紙は縦でも横でも良い。 指示はクラスに応じて行う。指示は繰り返し伝えてあげてよい。 想像力が高まるようなことばをたくさん入れるよう意識し、子ども達と一緒に描 		額付き用紙 ★クレヨン
			保育士の役割
			<ul style="list-style-type: none"> 会話をする 子どものフォロー 称賛

きながら楽しい活動にする。 ・十人十色のイメージがあって良い。 ・描き始められない子には、講師・保育士がフォローする。 ・皆が出来上がったら発表会、展覧会等で称賛する。	
---	--

数子ヤレ	数	5個の操作が出来る	教材
設問	おはじきを使い、5個の操作をしましょう		おはじき 皿
活動内容	・今月は「5」の数の操作です。 予め皿におはじきを4個入れておき、別の皿（数個入っている）から1個取って加え、全部で5個になったか数える。（難易度を上げるようであれば3個にする。）		保育士の役割 ・皿の提示 ・子どものフォロー ・称賛

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	「ちんぷくまんぷく〜どおんどん」まで暗唱出来るくらいに繰り返し子ども達と言いながら読むことを意識したか
活動①記憶	指示を的確に出すことが出来たか
活動②想像	子ども達が表現しやすいように見本行動を適宜行ったか。称賛行動をきちんと行ったか
数子ヤレ	「4と1で5」の理解をクラスに合わせて指導出来たか(数変更可)

楽習タイム♪

*** テーマ・ジャンプ ***

なわとび遊び

<遊び方>

1. 縄跳びの両端を持ちピンと張る。
2. 子どもの様子に合わせて高さを調節する。
3. 子どもは両足を揃えてジャンプする。

※下の絵の様に縄跳びを床におろし、縄をニヨロニヨロ蛇のように動かし、そこを両足ジャンプするのも楽しいですよ。



縄跳びを跳ぶ練習を始めていますか？まずは縄跳びを回して跳ぶ前に両足ジャンプの練習から始めましょう！！



今月のえかきリズム

*** クッキー ***



えかきリズムの動画はこちら



楽習タイムの動画はこちら

